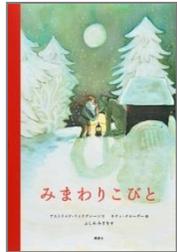




『ひゃくおくまんのサンタクロース』

もたいひろこ／ぶん マリカ・マイヤラ／え アノニマ・スタジオ 2014
むかし サンタクロースは ひとりで プレゼントを くばって いました。でも、こどもが ぶえたので かみさまに おねがいで サンタクロースを ぶやして もらうことに しました。でも からだは だんだん 小さくなり めで みることは できなくなる ほどに。クリスマスプレゼントは どうなるのでしょうか。



『みまわりこびと』

アルトリッド・リンドグリーン／文 キティ・クローザー／絵
ふしみみさを／訳 講談社 2014
ふゆの まよなか、もりの のうじょうでは ひとも どうぶつも みんな ねむっています。ひとり おきている としをとった こびと。つきあかりの なか こびとは みまわりを はじめます。ゆきの よるの ーんとした しずけさが かんじられる すてきな えほん です。



『てぶくろのふたご』

二宮由紀子／さく フィリクえつこ／え 理論社 2014
てぶくろの ふたごは、じぶんの なまえが きらい。だって、ごみぶくろ みたいなもの。みぎと ひだりに わかれても へいかな ほど、しっかりして、おでかけも だいすき。そんなあるひ、こうえんで てぶくろの かたっぽが なくなっ てしまいます。こころがあたたかくなる おはなしです。



『はりねずみのルーチカ -星のうまれた夜-』

かんのゆうこ／作 北見葉胡／絵 講談社 2014
ルーチカが旅を終えて「ひとびとのくに」からフェリエの国にも どってきました。旅でみつけたキラキラを入れた箱が、あふれる ほどいっぱいになりました。ルーチカはいよいよ、このキラキラで 星空をつくることを決めました。シリーズ最新作です。



『アラスカの小さな家族 バラードクリークのボー』

カークパトリック・ヒル／著 レウィン・ファム／絵 田中奈津子／訳
講談社 2015
小さい 町バラード・クリークでは金の採掘が行われ、様々な ひと々が暮らしていました。ボーはお母さんがいなくても、2人の「お父さん」スウェーデン人アービットとアメリカ南部出身 ジャックに育てられ、明るく元気に育ちます。アラスカの美しい自然とともにボーの生活がえがかれています。



クリスマスの おいしいもの 2015

※ このブックリストは出版者の許可を得て表紙を掲載しています。
みやざきけんりつとしょかん こどもしつ(0985)29-2596
お休み：12月7日、14日、21日 12月28日から1月4日まで



『びっくりこたつ』

新井 洋行/作 講談社 2014

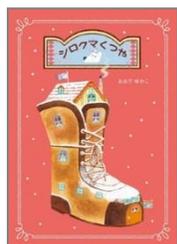
さむい ふゆには みんなで ぬくぬく こたつ。でも なかには なにかが かくれて いますよ。「こたつの なかには なにか いる？ ペろっと めくろう せーの・・・」で こたつを めくると あんなものや こんなものまで でてきます。たのしい しかけ えほん です。



『ちいさなねずみのクリスマス』

アン・モーティマー/作・絵 木坂涼/訳 徳間書店 2014

きょうは クリスマスイブ。いえの なかは きれいに かざり つけられ、ツリーの したには プレゼント、テーブルには ごちそうが いっぱいです。いえに すむ ちいさな ねずみは、サンタさんに クリスマスの ねがいごとを していたのでした。



『シロクマくつや』

おおでゆかこ/作 偕成社 2014

さむい ゆきやまで、シロクマかぞくは、くつやに ぴったりな あきやを みつけました。それは くつの かたちを している いえです。そこで おみせを はじめた しろくまかぞくは、むらでひょうばんになり、まいにち おおにぎわい。あるひ、あきやの もちぬしが かえしてほしいと たずねてきました。



『からあげ』

あおきひろえ/作・絵 アリス館 2014

クリスマス、ケンぼうの いえの ばんごはんは からあげです。だいすきだけど きょうは ちがいます。おかあさんと けんかをして たかしくんの いえに いった ケンぼうは、きれいで やさしい たかしくんのおかあさんが うらやましく なります。たのしい らくご えほん です。



『しもばしら』

細島雅代/写真 伊地知英信/文 岩崎書店 2014

みなさんは、しもばしらを みたことが ありますか。さむい あさ、しもばしらは、どんな ところに、どのように できるのでしょうか。しゃしんを みなから せつめい している かがくの ほん です。



『ふゆのむしとり』

はたこうしろう・奥山英治/作 ほるぷ出版 2014

ふゆ なのに むしとり あみを もって どこに いくんだらう？ ハチ、テントウムシ、さなぎ、カブトムシの ようちゅうだって、さむくても ちゃんと ちかくに いるよ。さむい ひでも そとへ でかけて いたく なる えほん です。



『ルッキオとフリフリ はじめてのクリスマス』

庄野ナホコ/作 講談社 2014

ねこの ルッキオと フリフリは、おおやさんから、クリスマスにはきらきらした きを かざって、サンタさんから プレゼントを もらえることを ききました。クリスマスツリーは、ちかくの はまの まつのき、かざりは はまべの かいがらや ガラスです。サンタさんは ゆめみた マグロの ネコカンをもっ てきて くれるのでしょうか。



『ゆうぐれ』

ユリ・シュルヴィッツ/作 さくまゆみこ/訳 あすなろ書房 2014

ゆうぐれ ときに おとこのこは おじいさんと さんぽに でかけました。おひさまが しずみ、そらは ますます くらくなり ます。しぜんの ひかりが きえて ゆくと、 まちには あかりが つぎつぎと ともります。クリスマスの よるが きれいに えがかれています。



『スノーベアとであったひ』

サイード/作 マリーネ・ルーティン/絵 はたさわゆうこ/訳 鈴木出版 2014

ゆきいちごを つみに でかけた もりで、マリーは スノーベアと であいます。ふたりは なかよくなり、スノーベアは おこしてくれた おれいに、マリーの のぞみを みつつ かなえて くれることに。マリーは なにを おねがい するのでしょうか。



『コアラのクリスマス』

渡辺鉄太/さく 加藤チャコ/絵 福音館書店 2014

どうぶつ むらの クリスマスは あつい なつです。コアラさんのもとに サンタさんから「ことしは ゆきあらしで いけないので、かわりに プレゼントを くばってほしい」という てがみが とどきました。こどもたちの もとに プレゼントは とどくのでしょうか。